

JPEC BULLETIN

研修センター ニュース

Sep. 2025

編集・発行

公益財団法人

日本薬剤師研修センター

東京都港区西新橋2-3-1

マークライト虎ノ門6階

電話(代表)03-6457-9041

URL <https://www.jpec.or.jp/>

製 作 (株)薬事日報社

将来に生きる薬学教育を念頭に

一般社団法人 日本私立薬科大学協会 会長 楠 文代

昨年6月、一般社団法人日本私立薬科大学協会の会長に就任いたしました。

現在、当協会には私立薬系大学の61校が加盟し、会員相互の連携と協力を図りながら、6万人を超える在籍者数の下で、薬学教育・研究の充実・発展、及び医療の進歩や社会環境の変化に伴う課題解決などに取り組んでいます。

そのような中、日本薬剤師研修センターにおかれましては、薬剤師の資質向上を図ると共に、薬剤師の生涯学習の支援・推進にご尽力いただいていることに対し、心から敬意を表します。

さて、6年制薬学教育が導入されて19年が経過する中、薬学教育モデル・コア・カリキュラムに象徴される「医療人養成」を目指した薬剤師養成への教育を鋭意進めています。薬学臨床(薬局実習・病院実習)やOSCEにおいて、薬剤師の皆様方に貴重なご指導を賜りながら教育が進められていることに、厚くお礼申し上げます。

さらに、各大学におかれては、理念・ポリシー等に基づいた人材育成、医療の進歩、ITの普及など社会を取り巻く環境の変化や、国際化等も考慮に入れながら、これからの時代を担う学生達への教育に邁進しているところ です。

一方、少子化の影響を受けて一部の大学では定員割れが生じており、薬学部においても入学志願者数の確保等に課題を抱えています。当協会では高校生のために、「6年制薬学ガイド」(<https://www.yakugaku-guide.com/>)を通じて薬学部の教育内容や卒業後の進路を紹介し、卒業生が薬剤師として医療現場で活躍することはもとより、地域社会においても、予防、治療、予後管理等、医療・福祉・公衆衛生を広く担う人材であること、さらに新薬開発や治療法の提案等医療の進歩に貢献できることなど、薬学部の魅力を伝える努力を重ねています。

大学では、学生達が薬剤師になった暁にも生涯にわたって学び続けることの大切さを伝えており、併せて、各大学の特色を生かしながら卒業後教育にも力を入れています。同窓会、薬剤師会、及び薬学会との共催も多く、また会場での対面講義やライブ配信やオンデマンド配信による講義などを活用して受講への配慮も行っています。多くの協会加盟大学は、日本薬剤師研修センターから研修機関としてお認めいただき、認定薬剤師の育成にも頑張っています。薬剤師が病気の治療や予後管理等医療はもとより、病気の予防、災害支援等の福祉・公衆衛生をも担う時代の要求を、各大学がしっかり捉え、地域連携活動にもつなげています。

皆様には、今後ともご指導・ご支援・ご協力をいただきますように、どうぞよろしくお願い申し上げます。

今月の主な記事

巻 頭

・将来に生きる薬学教育を念頭に 1

センターからのお知らせ

・健康サポート薬局 修了証の交付申請について
研修会の受講日にご注意ください 2

・認定申請にあたってご注意いただきたいこと
～単位払出について～ 4

認定対象研修会

・認定対象研修会のご案内 4

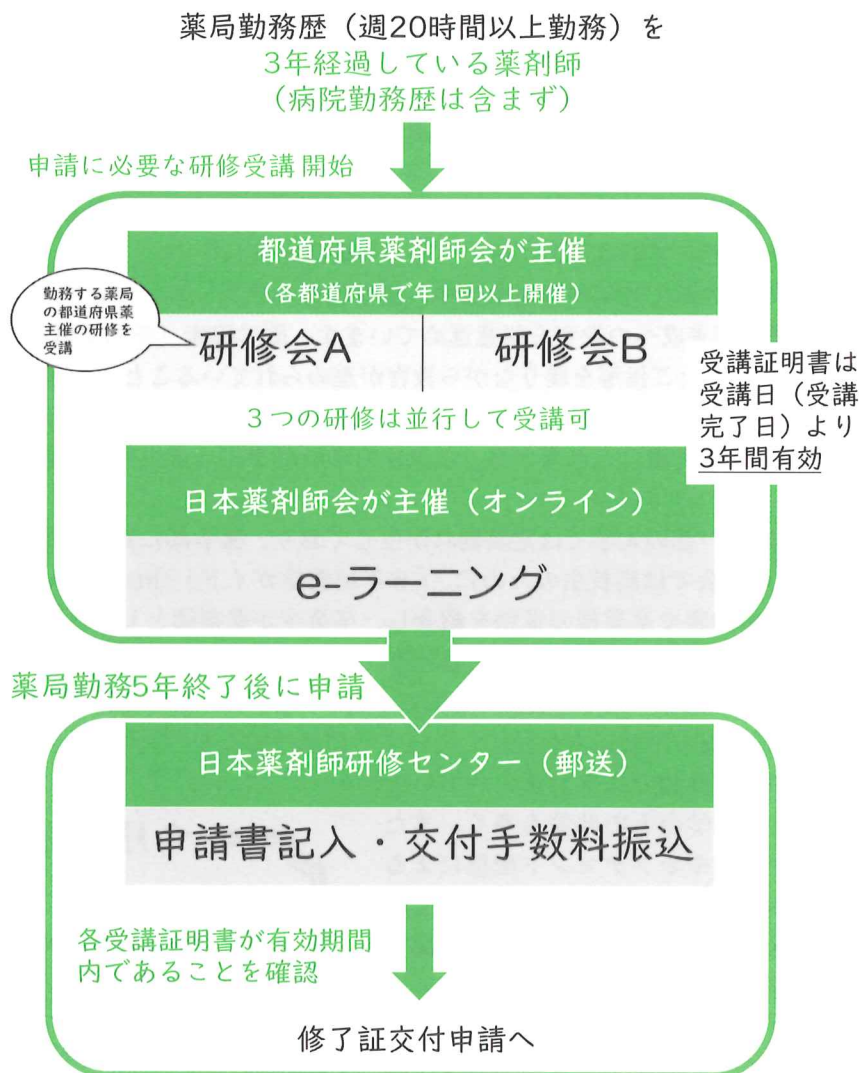
健康サポート薬局 修了証の交付申請について 研修会の受講日にご注意ください

当財団では日本薬剤師会と連携し、健康サポート薬局修了証の発行を行っております。

各都道府県薬剤師会において研修が開催されておりますが、申請されても修了証を発行できないケースが散見されます。今回は、「新規申請」・「更新（期間延長）申請」において研修会受講日が問題となっている点に注目し、ご案内いたします。

新規申請の場合、各研修会は勤務歴5年未満でも受講可能です。ただし、交付申請は薬局勤務5年終了後の申請となりますので、申請時に各受講証明書が有効期間内となるよう、各研修会の受講年月日についてはご注意ください。

新規：研修受講と申請までの流れ



修了証の更新期間は定められています。お手元の修了証よりご自身の更新期間を確認し、期間内に開催される研修会の受講を進めてください。

更新：研修受講と申請までの流れ



当センターから交付された修了証
(左：サンプル)をお持ちの方

更新期間を確認

有効期限日より

2年前～有効期限日

※例：2029年6月30日の場合

更新期間は2027年6月30日

～2029年6月30日

日本薬剤師研修センター発行以外の
修了証の更新は受付できません。

更新期間内に実施される 研修会受講開始

※上記例の更新期間：2027年6月30日～2029年6月30日

勤務する薬局
の都道府県薬
主権の研修を
受講

都道府県薬剤師会が主催

(各都道府県で年1回以上開催)

研修会A (修了証の有効期限2年前～有効期限日までに開催
した研修会に限る)

受講年月日に注意

日本薬剤師研修センター (郵送)

申請書記入・交付手数料振込

修了証の有効期限日 (※上記例の場合、2029年6月30日) までに
更新修了証の交付申請へ

修了証の交付申請・発行は日本薬剤師研修センターで実施しています。申請書類および郵送先については当財団ホームページにてご確認ください。



認定申請にあたってご注意いただきたいこと～単位払出について～

PECS（薬剤師研修・認定電子システム）のご自身のページの「受講歴一覧」を開くと、認定申請で使用していない単位のところに「単位払出」という緑色のボタンがあります。

これは、PECSで管理されている単位を、当財団以外のプロバイダ（薬剤師認定制度認証機構が認証する、当財団以外の団体等）が運営する認定制度の認定申請に使用したい場合に利用する機能ですので、当財団の認定制度（研修認定薬剤師、漢方薬・生薬認定薬剤師、小児薬物療法認定薬剤師）の認定申請に使うことを予定している場合は、この「単位払出」のボタンは絶対に押さないようにしてください。単位を払出してしまうと、当財団の認定制度の認定申請には使えなくなります。ご注意ください。

受講歴一覧

申込内容一覧

詳細ボタンをクリックすると、研修情報の確認が行えます。

「単位数」欄、「状態」欄に記載されるまでの期間

- (1) 「集合研修」、「学術集会」 1週間以上
- (2) (1) 以外 1ヶ月以上

研修センターの研修認定薬剤師、漢方薬・生薬認定薬剤師あるいは小児薬物療法認定薬剤師の申請に使用したい場合、単位払出は絶対に押さない！！

	開催日等 □	研修会名	単位数	状態	入金状態*	
詳細	2025/04/14 ~ 2026/03/31	病態と薬理を理解して薬学的ケアを実践するー 大腸がん	3	単位取得済・修了 2025/07/01	入金済み	キーボード 単位払出

認定対象研修会のご案内

各都道府県で開催される研修認定薬剤師制度対象研修会

認定対象研修会をご案内します。これらの研修会の認証番号はG01です。

研修会によっては、参加資格、参加費用が必要な場合や、定員により受講申込を締め切っている場合等がありますので、それぞれの問い合わせ先にご確認の上、ご参加ください。

一覧表で、「適用（漢方薬生薬認定）」欄に◎又は●印のついている研修会に参加し取得した単位は、「漢方薬・生薬認定薬剤師更新のための単位」として利用でき、◎印は必須研修の対象となります。「適用（小児認定）」欄に◎又は●印のついている研修会に参加し取得した単位は、「小児薬物療法認定薬剤師更新のための単位」としても利用でき、◎印は必須研修の対象となります。

なお、直近の情報については、当財団ホームページでご案内しておりますので、併せてご活用ください（情報が変更になっている場合もあります。ご注意ください）。

□集合研修会・学術集会

研修会参加の際は、問い合わせ先に事前連絡の上、参加の可否を確認してください。

（事前にPECS（薬剤師研修・認定電子システム）に個人情報登録の完了が必要です。個人情報登録（新規登録）をされていない方は、まず登録をお願いします（1回のみ）。登録に際しては、必ず薬剤師免許証の記載と照合して誤りがないようにしてください。）

研修会当日は、下記を必ず持参してください。

・本人確認ができるもの

・PECSに個人情報登録した後、PECSより表示されるQRコード

（QRコードを読取装置に提示し読み取らせます。受講受付時と受講終了後の2回の読取りが必要。）

▶各都道府県で開催される集合研修会・学術集会

都道府県	開催日	研修会名称 研修会内容	主催者（実施機関） 問い合わせ先	会場	確定 単位数	適用 （漢方薬 生薬認定）	適用 （小児 認定）
山口	9/6(土)	令和7年度 高度管理医療機器等の販売等に係る継続研修会 医薬品医療機器等法及び関連法令	一般社団法人 山口県薬剤師会 083-922-1716（神谷浩貴）	山口県総合保健会館4F 山口県薬剤師会第2会議室	1		
愛知	9/7(日)	第41回（令和7年）名古屋市立大学薬学部卒業後教育講座 心不全診療における薬物治療の変遷と医療者連携の重要性	名古屋市立大学大学院薬学研究科 sotsugo@phar.nagoya-cu.ac.jp （横倉清子）	名古屋市立大学薬学部 宮田専治記念ホール	2		
愛知	9/7(日)	第12回 金城学院大学薬学部卒業後教育セミナー 漢方で対処する感染症	金城学院大学薬学部 05-2798-0180（宮地佑佳）	金城学院大学	2	●	
滋賀	9/7(日)	立命館大学薬学部 第5回 卒業教育講演会 抗体と免疫細胞の治療応用	立命館大学薬学部 yuko-s@fc.ritsumeit.ac.jp （坂口裕子）	立命館大学 びわこくさつ キャンパス	2		
愛知	9/14(日)	第52期 東海漢方入門講座 9月例会 誰にも分る漢方基礎「五臓：肺」	東海漢方協議会 kanpoutokai@gmail.com（古橋朗）	名城大学薬学部	3	◎	
静岡	9/17(水)	公立大学連携薬剤師生涯学習支援講座 皮膚疾患・薬剤性皮膚障害と角層細胞間脂質の変化の関連性について	静岡県公立大学法人 静岡県立大学 薬学部 yakuzzaishi@u-shizuoka-ken.ac.jp （谷澤康玄）	静岡県立大学薬学部	1		
熊本	9/17(水)	水俣・芦北中医学研究会 傷寒論(18)	一般社団法人 水俣芦北薬剤師会 0966-62-2272（下田）	吉富薬局 2階会議室	1	●	
静岡	9/20(土)	第68回 静岡小児臨床研究ネットワーク勉強会 （会場） 少年の薬物乱用の現状	一般社団法人 TOMOSO 054-204-0455（鈴木早苗）	B-nest 静岡市産学交流セ ンター プレゼンテーショ ンルーム	2		●
東京	9/21(日)	2025年度 日漢協漢方総合講座（第35回） 耳鼻咽喉科頭頸部外科の漢方治療	一般社団法人 日本漢方協会 j.kampo@jeans.ocn.ne.jp（山内）	全水道会館	3	◎	
大阪	9/21(日)	摂南大学薬学部 公開講座（2025年度） 薬のカタチを楽しもう～構造式≠有機化学の世界へようこそ～	摂南大学薬学部 011-824-8805 （株式会社 MONS 山下）	OIT梅田タワー 常翔ホール	2		
大阪	9/27(土)	令和7年度 近畿大学薬学部 生涯教育研修会 心不全治療最新のトピック～心不全治療薬の変遷と心アミロイドーシス治療について～	近畿大学薬学部 06-6721-2332（八軒浩子）	近畿大学東大阪キャンパス 39号館 3階302講義室	2		
千葉	9/28(日)	第19回 日本ファーマシューティカルコミュニ ケーション学会大会 「総合的に患者・生活者をみる姿勢」を育むコ ミュニケーションを考える	日本ファーマシューティカルコミュニ ケーション学会 nakajimarie@nihon-u.ac.jp （中島理恵）	日本大学薬学部	4		

◎：必須研修の対象となります。

都道府県	開催日	研修会名称 研修会内容	主催者(実施機関) 問い合わせ先	会場	確定 単位数	適用 (漢方薬 生薬認定)	適用 (小児 認定)
東京	9/28(日)	薬用植物・生薬・漢方に関する講座 生薬のチカラは、漢方のチカラⅥ	公益社団法人 東京生薬協会 jimukyoku-2@tokyo-shoyaku.com (笠原良二)	東京都薬用植物園 研修室	2	●	
大阪	9/28(日)	中医薬研究会オープン講座@大阪 生活習慣病と中医学(特に活血補腎との関係)	日本中医薬研究会 tommy0224@mac.com(富田淳史)	難波御堂筋ホール	2	●	
宮城	10/5(日)	第35回 漢方治療研究会 症例と経験の継承～なにをどう伝えるか～	東亜医学協会 kampochiryo35th@gmail.com (有田龍太郎)	東北大学 長陵会館	4	◎	
愛知	10/5(日)	第41回(令和7年) 名古屋市立大学薬学部卒後 教育講座 災害時の薬剤師の役割～令和6年能登半島地震 での災害支援薬剤師活動を通して～	名古屋市立大学大学院 薬学研究科 sotsugo@phar.nagoya-cu.ac.jp (横倉清子)	名古屋市立大学薬学部 宮田専治記念ホール	2		
大阪	10/5(日)	摂南大学薬学部 公開講座(2025年度) HIV感染症患者に関わる薬剤師の役割	摂南大学薬学部 011-824-8805 (株式会社 MONS 山下)	OIT梅田タワー 常翔ホール	2		
東京	10/12(日)	第58回 日本漢方交流会全国学術総会 東京 大会 虚弱を考える	一般社団法人 日本漢方交流会 090-4392-7129(二宮理摩)	早稲田大学 国際会議場 井深大記念ホール	3	◎	
茨城	10/15(水)	薬用植物フォーラム2025 ゲノム編集技術を用いた産業植物の代謝改変と 実装に向けて	日本生薬学会関東支部 nkawano@nibn.go.jp(河野徳昭)	つくば国際会議場	2	◎	
熊本	10/15(水)	水俣・芦北中医学研究会 傷寒論(19)	一般社団法人 水俣芦北薬剤師会 0966-62-2272(下田)	吉富薬局 2階会議室	1	●	
東京	10/18(土)	令和7年度「青少年アルコール関連問題」認定 アドバイザー養成講座 第5期1日目 青少年のアルコール関連問題 20歳未満の青少 年の飲酒防止教育	特定非営利活動法人 青少年健康力 サポートラボ info@jyh.org(並木茂夫)	北とびあ	3		●
静岡	10/18(土)	第69回 静岡小児臨床研究ネットワーク勉強会 (会場) ワクワクに期待すること～“有効性”や“安全性” と一言で言うけれど…	一般社団法人 TOMOSO 054-204-0455(鈴木早苗)	B-nest 静岡市産学交流セ ンター プレゼンテーショ ンルーム	2		●
福岡	10/18(土)	第46回 日本薬学会九州山口支部コロキウム 漢方薬のもとはどこにある? : AIが描く薬用 植物の分布予測	公益社団法人 日本薬学会 t-kuboyama@daiichi-cps.ac.jp (久保山友晴)	第一薬科大学	1	●	
東京	10/19(日)	2025年度 日漢協漢方総合講座(第35回) 漢方外来診療の実践	一般社団法人 日本漢方協会 j.kampo@jeans.ocn.ne.jp(山内)	全水道会館	3	◎	
東京	10/19(日)	令和7年度「青少年アルコール関連問題」認定 アドバイザー養成講座 第5期2日目 飲酒の健康面のリスク	特定非営利活動法人 青少年健康力 サポートラボ info@jyh.org(並木茂夫)	北とびあ	3		●
大阪	10/25(土)	令和7年度 近畿大学薬学部 生涯教育研修会 地域とつながる薬剤師の可能性～在宅医療と東 大阪プロジェクトの実践から～	近畿大学薬学部 06-6721-2332(八軒浩子)	近畿大学東大阪キャンパス 39号館 3階302講義室	2		
和歌山	10/25(土)	第99回 医療薬学公開シンポジウム 大学と薬局が連携して実施するヘルスケア実装 研究	一般社団法人 日本医療薬学会 misaki-m@wakayama-med.ac.jp (松本みさき)	和歌山県立医科大学薬学部 大講義室	2		
東京	10/26(日)	薬用植物・生薬・漢方に関する講座 チャノキの効用と、柴西、喫茶養生記	公益社団法人 東京生薬協会 jimukyoku-2@tokyo-shoyaku.com (笠原良二)	東京都薬用植物園 研修室	2	●	
愛知	11/9(日)	第41回(令和7年) 名古屋市立大学薬学部卒後 教育講座 睡眠医療における薬剤師の活躍について	名古屋市立大学大学院 薬学研究科 sotsugo@phar.nagoya-cu.ac.jp (横倉清子)	名古屋市立大学薬学部 宮田専治記念ホール	2		
大阪	11/9(日)	摂南大学薬学部 公開講座(2025年度) 最新のがん治療について	摂南大学薬学部 011-824-8805 (株式会社 MONS 山下)	OIT梅田タワー 常翔ホール	2		

◎: 必須研修の対象となります。

都道府県	開催日	研修会名称 研修会内容	主催者(実施機関) 問い合わせ先	会場	確定 単位数	適用 (漢方薬 生薬認定)	適用 (小児 認定)
東京	11/15(土)	令和7年度「青少年アルコール関連問題」認定 アドバイザー養成講座 第6期1日目 青少年のアルコール関連問題 20歳未満の青少 年の飲酒防止教育	特定非営利活動法人 青少年健康力 サポートラボ info@jyh.org (並木茂夫)	北とびあ	3		●
東京	11/16(日)	令和7年度「青少年アルコール関連問題」認定 アドバイザー養成講座 第6期1日目 飲酒の健康面のリスク	特定非営利活動法人 青少年健康力 サポートラボ info@jyh.org (並木茂夫)	北とびあ	3		●
熊本	11/19(水)	水俣・芦北中医学研究会 傷寒論(20)	一般社団法人 水俣芦北薬剤師会 0966-62-2272 (下田)	吉富薬局 2階会議室	1	●	
東京	11/30(日)	薬用植物・生薬・漢方に関する講座 薬を創った植物たち	公益社団法人 東京生薬協会 jimukyoku-2@tokyo-shoyaku.com (笠原良二)	東京都薬用植物園 研修室	2	●	
東京	12/21(日)	2025年度 日漢協漢方総合講座(第35回) 超高齢者の漢方 続編	一般社団法人 日本漢方協会 j.kampo@jeans.ocn.ne.jp (山内)	全水道会館	3	◎	
東京	12/21(日)	薬用植物・生薬・漢方に関する講座 香りと気の巡りの話	公益社団法人 東京生薬協会 jimukyoku-2@tokyo-shoyaku.com (笠原良二)	東京都薬用植物園 研修室	2	●	
東京	2026年 1/18(日)	2025年度 日漢協漢方総合講座(第35回) 煎じの保険調剤	一般社団法人 日本漢方協会 j.kampo@jeans.ocn.ne.jp (山内)	全水道会館	3	◎	
東京	2/15(日)	2025年度 日漢協漢方総合講座(第35回) がんセンターの漢方治療	一般社団法人 日本漢方協会 j.kampo@jeans.ocn.ne.jp (山内)	全水道会館	3	◎	
東京	3/15(日)	2025年度 日漢協漢方総合講座(第35回) 生薬の薬性薬味・婦経と薬能	一般社団法人 日本漢方協会 j.kampo@jeans.ocn.ne.jp (山内)	全水道会館	3	◎	

◎：必須研修の対象となります。

□ウェブ利用研修(集合研修即時配信)・ウェブ利用研修(学術集会)

研修会参加の際は、問い合わせ先に事前連絡の上、参加の可否を確認してください。

(事前にPECS(薬剤師研修・認定電子システム)に個人情報登録の完了が必要です。個人情報登録(新規登録)を
されていない方は、まず登録をお願いします(1回のみ)。登録に際しては、必ず薬剤師免許証の記載と照合して誤り
がないようにしてください。)

研修会実施機関において本人確認・受講確認がされます。研修会実施機関の指示に従って受講してください。

▶各都道府県で開催されるウェブ利用研修(集合研修即時配信)・ウェブ利用研修(学術集会)

開催日	研修会名称 研修会内容	主催者(実施機関) 問い合わせ先	確定単位数	適用 (漢方薬 生薬認定)	適用 (小児認定)
9/6(土)	第18期 中医学研修講座 臨床の部 中国での中医学の最新情報	一般財団法人 東方医療振興財団 gakkai@jptoho.or.jp (佐藤)	1	●	
9/16(火)	座間市薬剤師会 漢方基礎講座 肥満の漢方薬の使い方	座間市薬剤師会 zamayaku.learning@gmail.com (橋本)	1	●	
9/19(金)	「ワンランク上の薬剤師を目指す」オンライン研修会 多職種で取り組む共同意思決定(SDM)	浅草薬剤師会 asayaku@gmail.com (事務局)	1		
9/20(土)	第68回 静岡小児臨床研究ネットワーク勉強会(Web) 少年の薬物乱用の現状	一般社団法人 TOMOSO 054-204-0455 (鈴木早苗)	2		●
9/21(日)	2025年度 日漢協漢方総合講座(第35回) 耳鼻咽喉科頭頸部外科の漢方治療	一般社団法人 日本漢方協会 j.kampo@jeans.ocn.ne.jp (山内)	3	◎	
9/27(土)	2025年 次のステップをめざす中医学研修講座 中医学によるがんサポートケア	一般財団法人 東方医療振興財団 gakkai@jptoho.or.jp (佐藤)	1	●	
10/4(土)	第18期 中医学研修講座 臨床の部 血液とがん	一般財団法人 東方医療振興財団 gakkai@jptoho.or.jp (佐藤)	1	●	

◎：必須研修の対象となります。

開催日	研修会名称 研修会内容	主催者(実施機関) 問い合わせ先	確定単位数	適用 (漢方薬 生薬認定)	適用 (小児認定)
10/5(日)	第35回 漢方治療研究会 症例と経験の継承～なにをどう伝えるか～	東亜医学協会 kampo35th@gmail.com (有田龍太郎)	4	◎	
10/9(木)	地域医療を支える医師による薬剤師へのリスクリングオンライン 研修(5) 薬剤師が学ぶ倫理的な問題解決—ケーススタディで対応力を磨く	一般社団法人 ファルマ・プラス seminar@pharma-plus.info (ファルマ・プラス事務局)	1		
10/12(日)	第58回 日本漢方交流会全国学術総会 東京大会 虚弱を考える	一般社団法人 日本漢方交流会 090-4392-7129 (二宮理摩)	3	◎	
10/18(土)	第46回 日本薬学会九州山口支部コロキウム 漢方薬のもとはどこにある? : AIが描く薬用植物の分布予測	公益社団法人 日本薬学会 t-kuboyama@daiichi-cps.ac.jp (久保山友晴)	1	●	
10/18(土)	第69回 静岡小児臨床研究ネットワーク勉強会(Web) ワクチンに期待すること～“有効性”や“安全性”と一言で言うけれど…	一般社団法人 TOMOSO 054-204-0455 (鈴木早苗)	2		●
10/19(日)	2025年度 日漢協漢方総合講座(第35回) 漢方外来診療の実際	一般社団法人 日本漢方協会 j.kampo@jeans.ocn.ne.jp (山内)	3	◎	
12/11(木)	地域医療を支える医師による薬剤師へのリスクリングオンライン 研修(6) 薬剤師が身につける緩和ケアの実践スキル: 症例から学ぶ勉強会	一般社団法人 ファルマ・プラス seminar@pharma-plus.info (ファルマ・プラス事務局)	1		
12/21(日)	2025年度 日漢協漢方総合講座(第35回) 超高齢者の漢方 続編	一般社団法人 日本漢方協会 j.kampo@jeans.ocn.ne.jp (山内)	3	◎	
2026年 1/18(日)	2025年度 日漢協漢方総合講座(第35回) 煎じの保険調剤	一般社団法人 日本漢方協会 j.kampo@jeans.ocn.ne.jp (山内)	3	◎	
2/15(日)	2025年度 日漢協漢方総合講座(第35回) がんセンターの漢方治療	一般社団法人 日本漢方協会 j.kampo@jeans.ocn.ne.jp (山内)	3	◎	
3/15(日)	2025年度 日漢協漢方総合講座(第35回) 生薬の薬性薬味・帰経と薬能	一般社団法人 日本漢方協会 j.kampo@jeans.ocn.ne.jp (山内)	3	◎	

◎: 必須研修の対象となります。